

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 4年 2月 26日

事業所名 運動療育スクールjump

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用定員を遵守しています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		集団だけでなく、個別での支援も行なえるように配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	・事業所内についてはフラットな環境にしています。 ・視覚支援も用いてわかりやすい構造にしています。	2階にあるので、ある程度の制限はされていますが、可能な範囲で今後も対策をしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		事業所内外・送迎車の点検・清掃・消毒を毎日行っています。	感染症対策も徹底して行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		学期ごとの事業所・個人目標を設定し、振り返りを行なっています。	PDCAサイクルの社内研修を実施していきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート結果に基づいて話し合い、今後の支援に活かせるようにしています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		掲示・配布を行い、ホームページで公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者委員の設置については今後検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月、社内研修を実施しています。 オンライン研修にも参加しました	オンライン研修も含め、外部の研修にも積極的に参加できるようにしていきます。
適切な支援の提	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者のニーズや課題を話し合い、個々に応じた計画書を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシート及び運動機能指標に合わせ、評価を行なっています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援ガイドラインに示される項目から、具体的な支援内容を設定しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		計画に沿った支援が行えるように、その都度、確認をしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援前に話し合いの時間を設けています。	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個々の特性に配慮しながら、楽しく体を動かせるようなメニューを立案しています。		

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○	特性・ニーズに合わせた個別指導と社会性を育むメニューを組み合わせることで作成しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○	始業時と支援開始前にミーティングを行ない、支援内容や役割の確認を行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○	ミーティングの実施、記録作成等で情報共有しています。	

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		デジタル媒体等で記録し、改善策を話し合っています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6か月に1度、個別支援計画書の更新をしています。	6か月以内でも、子どもの状況や必要に応じて見直しをしています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて連携しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療的ケアを必要とする利用児は在籍していません。	今後、必要となった場合は体制を整えていきたいと思っています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		医療的ケアを必要とする利用児は在籍していません。	今後、必要となった場合は体制を整えていきたいと思っています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		相談支援専門員を通じ、必要に応じて会議を行うなど情報共有を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		相談支援専門員を通じ、必要に応じて会議を行うなど情報共有を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		会議や研修等に参加しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			ご利用時間が限られているため、他所との交流は現在行っておりませんが、ご希望があれば検討していきたいと思っています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		防府市子ども発達支援部会や研修に参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		利用時や面談などで話し合い、現状や今後の支援について共有できるように務めています。	
保護者への	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		外部でのペアレントトレーニング等の研修のご案内をしています。	専門性を高めていけるよう、研修の機会を設けていきたいと思っています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援ガイドラインに示される項目から、具体的な支援内容を設定しています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		受けた相談を記録して管理者に報告し、その都度、対応しています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			感染状況なども考慮しながら、検討していきたいと思っています。

説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	受けた相談を記録して管理者に報告し、その都度、迅速に対応しています。	
-------	----	--	---	------------------------------------	--

す	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		情報発信の方法等、今後検討していきたいと思います。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報ガイドラインに基づき、管理しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		なるべく視覚的に伝えています。保護者とは電話やメールなど、連絡をとりやすい方法で伝達している	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		感染状況なども考慮しながら、今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルを策定し、事業所内に掲示しています。 定期的に社内研修、訓練を実施しています。 	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に避難訓練を行なっています。(平日)	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時に確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	食べ物の提供をしていません。	今後、提供するようになった場合は、確認をしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ミーティングの実施、記録により共有しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		<ul style="list-style-type: none"> 外部への研修に参加し、伝達研修を行っています。 社内研修を定期的に行っています。 	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に説明しています。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 4年 2月26日

事業所名 運動療育スクールjump 保護者等数(児童数) 8人(8人) 回収数 4人 割合 50%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3			1		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1			木の棚に手をぶつけて怪我をした事があるので、やすりをかけたら良いと思う。	コーナークッションを付けています。ない部分はやすり掛けなど対応していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	3			1		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3			1		
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	4					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	1		ご利用時間が限られているため、他所との交流は現在行っておりませんが、ご希望があれば検討していきたいと思っております。
保護者への説明	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	1		2	1		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2		2		最近任せっきりだったので、たまには最後まで見学しようと思う。	感染症対策を行ないながら、安心して見学もできるように準備します。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1		2	1			

等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3			1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2		1	1		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3			1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			2	具体的に聞いてみようと思う。	平日に行なっています。様子をお知らせできるように検討します。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	3		1			
	23	事業所の支援に満足しているか	4					

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所

*3

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／

保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 4年 2月 26日

事業所名 運動療育スクールjump

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用定員を遵守しています。	戸外と室内に分かれたり、広い公園に行ってレッスンをしたりと事業所外での活動も取り入れています。
	2	職員の配置数は適切である	○		個別指導もできるように配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	事業所内はフラットな環境にしています。	2階にあるので、ある程度の制限はされてしまいますが、可能な範囲で今後も対策をしていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		学期ごとの事業所・個人目標を設定し、振り返りを行なっています。	PDCAサイクルの社内研修を実施していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート結果に基づいて話し合い、今後の支援に活かせるようにしています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		掲示・配布を行ない、ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者委員の設置については今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月、社内研修を実施しています。今年度はオンラインでの研修の参加機会が増えました。	オンライン研修も含め、外部の研修にも積極的に参加できるようにしていきます。
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者のニーズや課題を話し合い、個々に応じた計画書を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシート及び運動機能指標に合わせ、評価を行なっています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援前に話し合いの時間を設けています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個々の特性に配慮しながら、楽しく体を動かせるようなメニューを立案しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		ミーティングの時間を設けて話し合い、決定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		特性・ニーズに合わせた個別指導と社会性を育むメニューを組み合わせ作成しています。	

提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前にもミーティングを行ない、支援内容や役割の確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		ミーティングの実施、記録等で情報共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		デジタル媒体等で記録し、改善策を話し合っています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6カ月に1度、個別支援計画書の更新をしています。	6ヵ月以内でも、子どもの状況や必要に応じて見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		アセスメントやニーズに合わせ、複数組み合わせ合わせて支援しています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		必要に応じて行事予定や送迎時刻の確認、連絡調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	医療的ケアを必要とする利用児は在籍していません。	今後、必要となった場合は体制を整えていきたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		担当者会議等、必要に応じて児童発達支援事業所と情報共有している。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	今年度は対象児がいませんでした。	今年度は対象児がいませんでしたが、対象児がいる場合は見学や話し合いの場を設け、連携を図りたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		会議や研修等に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		今後、感染状況なども考慮しながら、活動の場を検討していきたいと思います。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○		防府市子ども発達支援部会や研修に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		利用時や面談などで話し合い、現状や今後の支援について共有できるように努めています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	外部でのペアレントトレーニング等の研修のご案内をしています。	専門性を高めていけるよう、研修の機会を設けていきたいと思います。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		受けた相談を記録して管理者に報告し、その都度、対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		感染状況なども考慮しながら、検討していきたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		受けた苦情を記録して管理者に報告し、その都度、迅速に対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		情報発信の方法等、今後検討していきたいと思います。
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報ガイドラインに基づき、管理しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		なるべく視覚的に伝えています。保護者とは電話やメールなど、連絡をとりやすい方法で、伝達しています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		感染状況なども考慮しながら、検討していきたいと思います。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		・各種マニュアルを策定し、掲示しています。 ・定期的に社内研修を行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に避難訓練を行なっています。(平日)	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・外部への研修に参加し、伝達研修を行っています。 ・社内研修を定期的に行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に説明しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		契約時にアレルギーの確認をしています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ミーティングの実施、記録により共有しています。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 4年 2月 26日

事業所名 運動療育スクールjump 保護者等数(児童数) 63人(67人) 回収数 38人 割合 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	9		1	利用者が多い唯口は、狭く感じる。 広々としたスペースが設けられ、子どもも思いきり体を動かしている。	戸外と室内に分かれたり、広い公園に行ってレッスンをしたりと事業所外での活動も取り入れています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29			9	職員の人数も充分で手厚く、充実した運動療育を受けられていると思う。	個別療育も行えるように、配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	8	4	9	2階なのでスロープは難しいと思う。	2階にあるため限られてしましますが、事業所内はフラットな環境になるようにしています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	35			3		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	37			1	子どもが楽しく体を動かせるようなプログラムを毎回よく工夫されていると思う。	今後も、ニーズや課題を踏まえたうえで、楽しく体を動かせるような活動を提供していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	6	6	21	土曜日の個別療育なのでない。 コロナ禍なので仕方ないと思う。 土曜日はそのような機会がないが、他の曜日はわからない。	現在は行っていませんが、感染状況などをみながら、今後検討していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	2		1	面談時に丁寧に説明を受けている。	今後も丁寧にお伝えできるように心掛けます。 ご不明な点は遠慮なくご相談ください。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36	2			メールで様子の報告、送迎時に色々教えてもらえるので良いと思う。 毎回丁寧にお知らせしてもらえる。 気になる事があれば相談している。	今後も引き続き、丁寧な報告を行い、相談しやすい関係づくりを目指していきたいと思えます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	5	4	4	メールで様子の報告、送迎時に色々教えてもらえるので良いと思う。	今後も引き続き、丁寧な報告を行い、相談しやすい関係づくりを目指していきたいと思えます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	14	12	このような時期(コロナ禍)なので仕方ないと思う。	現在は行っていませんが、感染状況などをみながら、今後検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	27	1		10	そのような状況になったことがないので、わからない。	苦情相談担当・解決責任者を配置しています。 苦情があった際には、状況の確認・原因・改善策を話し合い、再発防止に努めています。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	1		1			

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	2	1	14	情報発信の仕方について、今後検討していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	32	2		4	ガイドラインに基づき、適切な管理を行っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	3	1	11	各種マニュアルを策定しています。周知していけるように努めます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	1	1	15	土曜日は避難訓練をす る機会はないが、他の 曜日はわからない。 2ヶ月に1度、平日に避難訓練を行っています。土曜日は時間が短いこともあり行っていませんが、今後検討していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	38				褒めて活動に導いてくれる先生のおかげで、子どもは毎回楽しく体を動かしている。
	18	事業所の支援に満足しているか	38				現時点では満足している。 苦手なことにも自分のペースではあるが、少しずつ取り組めるようになって嬉しい。 一人ひとりが自信を持ち、楽しく体をうごかすことができるよう、今後も精進していきます。

*1

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発

*2

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。